

電子割符を機能強化

運用効率高め用途拡大へ

G F I

GFI(グローバルフ
レンドシップ)は秘密分
散法を使った情報漏えい
対策ソフト「GFI電子
割符Neo」を発売した。
電子割符はファイルを暗
号化し、複数の割符に分
割して管理するもので、
復元する際は割符をそろ
えなければならず、割符
の破片を手に入れても中
を見ることはできない。
今回、セキュリティ強
度を高めるために従来の
電子割符のアルゴリズム
を見直し、分割した割符
がすべてそろわなくても
復元できるリカバリー機
能を強化した。また、割
符のデータ比重を変える
ことが可能になり、メモ
リーの小さい割符でデー
タ転送を行なうことが可
能となった。割符の変換
速度も60%以上向上さ
せ、大容量のデータ処理
に対応している。
さらに開発効率とコスト

タマイス性を向上させる
ためウィンドウズとLin
uxのみだったプラッ
トフォームにSolar
isを追加した。また、開
発言語でもJavaとド
ットネットに対応した。
今後は「電子割符を導
入しているパートナーと
緊密な連携を図り、電子
割符を基盤とした製品の
共同開発などに注力して
いく」(保倉豊社長)と
している。